

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F P G  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 谷 村 尚 永  
(東証第一部・コード：7148)  
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 理 部 長 久 保 出 健 二  
( TEL. 03-5288-5691)

### コミットメントライン契約の締結に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、コミットメントライン契約を締結することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 契約締結の理由

当社は、不動産関連事業における不動産取得資金の機動的な調達を図るため、株式会社三井住友銀行をアレンジャーとし、株式会社三菱東京UFJ銀行をコ・アレンジャーとする、資金調達枠 75 億円付のコミットメントライン契約を締結することといたしました。

本契約は、不動産取得資金用に締結していた、資金調達枠 60 億円付の株式会社三井住友銀行との融資契約及び資金調達枠 30 億円付の株式会社三菱東京UFJ銀行とのコミットメントライン契約を発展的に統合するものです。

統合の目的は、従来に比べ、当社にとってより有効な枠組みとし、購入できる不動産の対象を拡大することで、より商品性の高い不動産小口運用商品を組成することにあります。

当社グループは、本契約における資金調達枠を活用し、不動産関連事業における不動産小口運用商品の組成拡大を通じて、今後も業績拡大を目指してまいります。

#### 2. コミットメントライン契約の概要

資金の用途	不動産関連事業における不動産取得資金
貸付人	株式会社三井住友銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行
アレンジャー 及びエージェント	株式会社三井住友銀行
コ・アレンジャー	株式会社三菱東京UFJ銀行
設定した資金調達枠	総額 75 億円
契約締結日	平成 28 年 9 月 30 日
コミットメント期間	平成 28 年 9 月 30 日～平成 29 年 9 月 29 日
財務制限条項	本契約には以下の財務制限条項が付されております。 (1) 平成 28 年 9 月 30 日以後の各事業年度末日ににおける連結の貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額を、平成 27 年 9 月 30 日における連結の貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額の 75%に相当する金額以上に維持すること。 (2) 平成 28 年 9 月 30 日以後の各事業年度末日ににおける連結の損益計算書に記載される経常損益を損失としないこと。

3. 当社グループの資金調達枠の総額の推移（参考）

	資金調達枠の総額
平成 28 年 9 月期末（平成 28 年 9 月 30 日）	894.0 億円
平成 27 年 9 月期末（平成 27 年 9 月 30 日）	744.5 億円
平成 26 年 9 月期末（平成 26 年 9 月 30 日）	450.0 億円

※ 上記金額は、コミットメントライン契約及び当座貸越契約等に基づく資金調達枠の合計であります。

なお、上記の他、各金融機関との間で、個別に借入れも行いますので、上記資金調達枠の総額が、当社グループの資金調達限度額を示すものではありません。

4. 今後の見通し

本件による平成 28 年 9 月期の業績予想の変更はありません。

以 上